

2020年度三多摩サッカー大会〈主なルール〉

	クラブサッカー選手権	シニア男子(O-40)	女子	シニア男子(O-50)	女子(O-35)	シニア男子(O-60)
出場資格(年齢等)	制限なし	令和3年4月1日現在 満40歳以上の男子	令和3年4月1日現在 中学生以上の女子	令和3年4月1日現在 満50歳以上の男子	令和3年4月1日現在 満35歳以上の女子	令和3年4月1日現在 満60歳以上の男子
試合時間	90分(45-10-45)	70分(35-5-35)	70分(35-5-35)	50分(25-5-25)	50分(25-5-25)	40分(20-5-20)
	各カテゴリーの決勝にて同点の場合、延長戦は行わず、PK戦にて勝敗をつける。 前半、後半試合半ばで飲水タイムをとる。但し時計は止めず、ランニングタイムとする。					
試合前のコイントス	コイントスは行なわず、ホームチームに攻めるゴールかキックオフの選択権を与える。試合前に主審が両チームに確認しておく。					
試合前後のセレモニー	タッチラインと平行に開いて正面のみ挨拶を行う。選手、審判間の握手は行わない。また、試合終了後、相手ベンチへの挨拶も行わない。					
試合当日の登録選手数	23名以内	25名以内	25名以内	25名以内	25名以内	25名以内
交代選手数	6名以内(再出場不可)	14名以内(再出場不可)	14名以内(再出場不可)	14名以内(再出場可能)	14名以内(再出場可能)	14名以内(再出場可能)
ベンチ入りスタッフ数	5名以内(メンバー登録用紙に記載されたもの以外はベンチに入ること認めない)					
メンバー登録用紙の提出	試合開始30分前までに本部に提出のこと					
試合成立人数	開始時	8名、8名未満の場合は試合を開始しない				
	試合中	8名(ケガの治療等により一時的に8名に満たない場合を除く)、退場等により8名未満になった場合はその時点で試合が終了となる				
競技規則	日本サッカー協会 競技規則 2020/2021					
ユニホーム	ユニホームの色	【三多摩サッカー連盟独自ルール】 ユニホームはフィールドプレイヤー、ゴールキーパー別に全て異なる色により 濃淡2色 を準備し、必ず背番号を付けること また、フィールドプレイヤー、ゴールキーパー共に、シャツ、ストッキングの黒並びに紺は認めない				
	アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツ、ソックスの色	【日本サッカー協会 競技規則 2020/2021に準じる】 以下、「第4条 競技者の用具」抜粋 アンダーシャツは、次のものとする： ・シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする または、 ・シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする ソックス - テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用する、または覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない	【三多摩サッカー連盟独自ルール】 アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツは、同一チームの競技者が着用する場合、同色のものでなければならない ソックスの外部にサポーターを着用する場合は、ソックスの色と異なっていてもよい			
試合球(5号球)	各チーム、JFA公認球2個を本部に提出			各チーム、軽量球2個を本部に提出		

ユニホーム
※2020/3/18に
JFAから出され
た通達「選手の
用具に関する運
用緩和」は適用
しない